



全力疾走!

平成 29 年 4 月 2 日 発行 VOL.22 発行者 宮城県議会議員 庄田圭佑

1兆2250億円の平成29年度予算成立!!

こんにちは。宮城県議会議員の庄田圭佑（しょうだけいすけ）です。2月17日から3月16日まで第359回定例会が開催され、2月28日には一般質問を行いました。

今回は、東日本大震災で失われた被災沿岸部の水産加工業の販路の拡大・確保や、県内企業の海外進出拡大、交流人口拡大に向けたインバウンド拡大、民営化された仙台国際空港の活性化策、また、がん患者のQOLを劇的に向上させ、なおかつ医療費適正化にもつながる、第五世代量子線がん治療装置導入に向けて等、県執行部に対して積極的な提言と質問をさせていただきました。



また、平成29年度予算概要は2面にありますのでご覧ください。ポイントは「再生期」の総仕上げとして、県独自財源も積極的に活用し、被災者の生活再建や地域経済再生等の復旧・復興に最優先で取り組みつつ、地方創生や子ども・子育て支援、医療・介護などの福祉の充実を始め、県政課題解決に向けた施策を積極的・重点的に予算化し、平成30年度からの「発展期」に繋げる編成となっている点です。

さて、簡単に各質問概要（下表参照）を報告致します。まず1点目については、ベトナムで一層の販売支援強化に併せ、事業展開を東南アジア全域にしてはどうか。山形県と共同で海外販路を開拓してはどうか等、提言致しました。「ベトナムをしっかりと攻略する。東南アジア諸国で事業展開を見据え、ジェット口等を通じ市場調査を実施予定である。山形県との連携も段階的に拡充していきたい」との答弁でした。

また2点目では、空港内の保安検査場強化、高校の海外修学旅行校を対象に財政支援制度を導入すべき。等の提言を致しました。保安検査場については、空港会社も最重要課題として認識しており「全力を尽くして対応したい」という答弁でしたが、海外修学旅行への支援については、「子どもたちが積極的に海外に目を向けるきっかけづくりに努めてまいりたい」との答弁に留まりました。

最後3点目では、従来の重粒子線がん治療装置の機能進化と、大幅に小型化かつ建設コスト大幅に圧縮させ、10年後の実用化を目指している放射線治療装置「量子メス」を他県に先駆け導入すべき。という提言を致しました。特に、がん患者の術中・術後のQOLを劇的に向上させることや、外科的療法よりも医療費が少なく済むことから提言を致しましたが、「県立がんセンター及び東北大学病院などの専門家の意見を伺いつつ開発動向を注視したい」という答弁に留まりました。

引き続き、県政課題解決と宮城発展に向けて全力疾走して参りますので、皆様から忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いに存じます。

第359回定例会一般質問の内容

- 1 海外販路拡大と県内企業海外進出拡大に向けて
- 2 インバウンド誘客拡大と仙台空港周辺活性化に向けて
- 3 第5世代量子線がん治療装置導入に向けて

引き続き、県政課題解決と宮城発展に向けて全力疾走して参りますので、皆様から忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いに存じます。

宮城県議会議員 庄田圭佑

1月22日～27日議会派遣ベトナム調査報告



議会派遣でベトナム調査に行っていました。

ジェットロとの意見交換（写真左下）では、人口約940万人、国民平均年齢は約30歳と若く、経済成長率6%前後、富裕者・中間所得者層も増加し、非常に勢いがありビジネス環境は日本以上に目まぐるしく変化する為、スピード感を持った取り組みが必要である事を感じました。

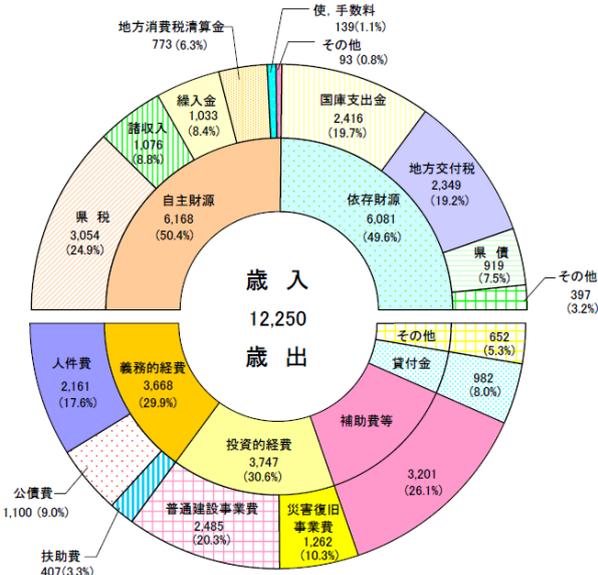
左上写真はタイビン省トップのグエン・ホン・ジエン人民委員会委員長と自治体間交流を視野に入れた意見交換の様子。また、イオンモールロンビエン（写真右縦3枚）では他県事例調査とベトナム人の消費動向について意見交換致しました。他にも、ニッコーホテルハノイ（写真下中）では、日系企業商工会部会長を務める総支配人と日系企業の進出状況、事業環境、ベトナム人の嗜好等ナマの話を伺いました。他にも、多くの現場を調査しましたが、これらの知見を今後の県政発展に役立ててまいります。

平成29年度予算の主要事業概要

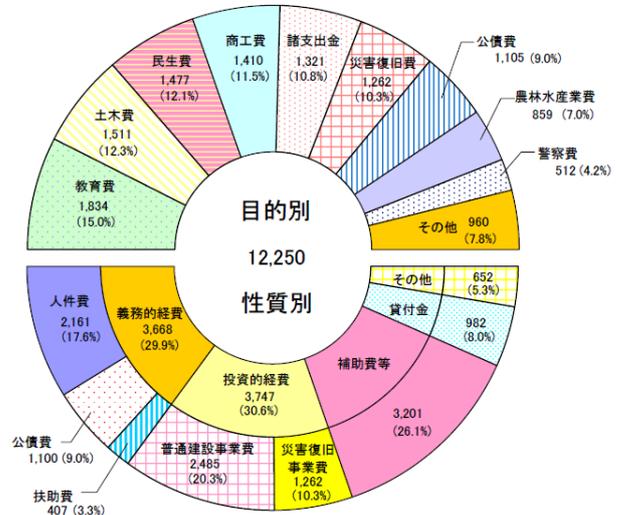
単位：千円【新】：新規事業【拡】：予算拡充

| | | | |
|----------------------|-----------|-----------------|-----------|
| ・インバウンド誘致促進費【新】 | 375,000 | ・小学校入学準備支援費【新】 | 48,000 |
| ・子どもの心のケアハウス運営支援費【拡】 | 167,100 | ・子育て世帯支援貸付金【新】 | 50,314 |
| ・復興人材育成費【新】 | 75,000 | ・待機児童解消推進費【拡】 | 2,499,501 |
| ・みやぎ6次産業化トライアル支援費【新】 | 11,074 | ・フードバンク支援費【新】 | 4,888 |
| ・救急電話相談費【新】 | 23,947 | ・子ども食堂支援費【新】 | 3,134 |
| ・スマートみやぎプロジェクト費【新】 | 24,468 | ・野生鳥獣保護管理対策費【拡】 | 56,667 |
| ・介護職員就業環境改善費【拡】 | 98,000 | ・災害に強い川づくり緊急対策費 | 2,556,505 |
| ・乳幼児医療助成費【拡】 | 1,700,000 | ・砂防・急傾斜基礎調査費 | 819,200 |

平成29年度当初予算（一般会計）



平成29年度当初予算（一般会計歳出予算の構成）



県政へ一言！！～皆様からのご意見をお待ちしております！～ FAX 050-3737-4421

お名前

お電話

住所

県議会議員 庄田圭佑プロフィール

●1984年2月2日生まれ。明泉幼稚園、南中山小・中を経て、泉館山高等学校、宮城大学事業構想学部事業計画学科卒業。卒業後、(株)サンケイビル(フジ・メディアHD傘下)に入社し、大手町連鎖型再開発事業等の都市開発事業に従事。その後仙台に戻り衆議院議員秘書。2015年10月宮城県議会議員初当選。自由民主党・県会議所所属。現在、保健福祉委員、総合観光調査特別委員。

●先祖が白虎隊だった縁で「みやぎ会津会」所属 ●趣味:ジョギング、スポーツ観戦、旅行 ●特技:和太鼓、乗馬

庄田圭佑事務所 〒981-3213 仙台市泉区南中山2-2-5 TEL022-342-1041 FAX 050-3737-4421